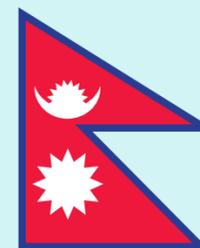
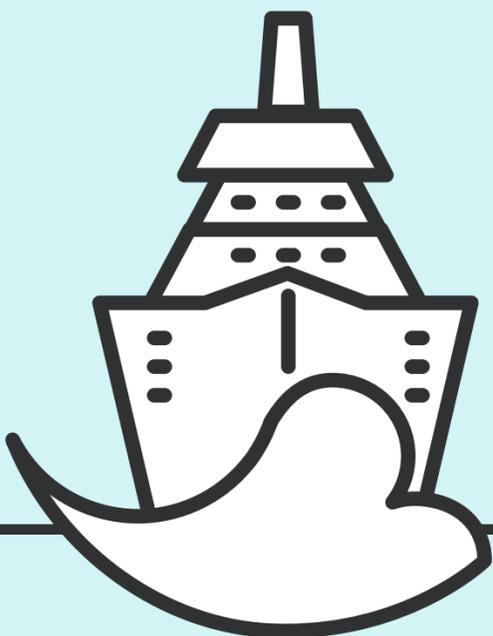


チャレンジ！！オープンガバナンス2023

AMMAプロジェクト

在沖ネパール人学生と協働で作る防災に強いまちづくり！
「Action」「Message」「Meals」「Asist」





チームAMMAは、

ネパール語での避難誘導支援と

那覇市が避難所で提供する

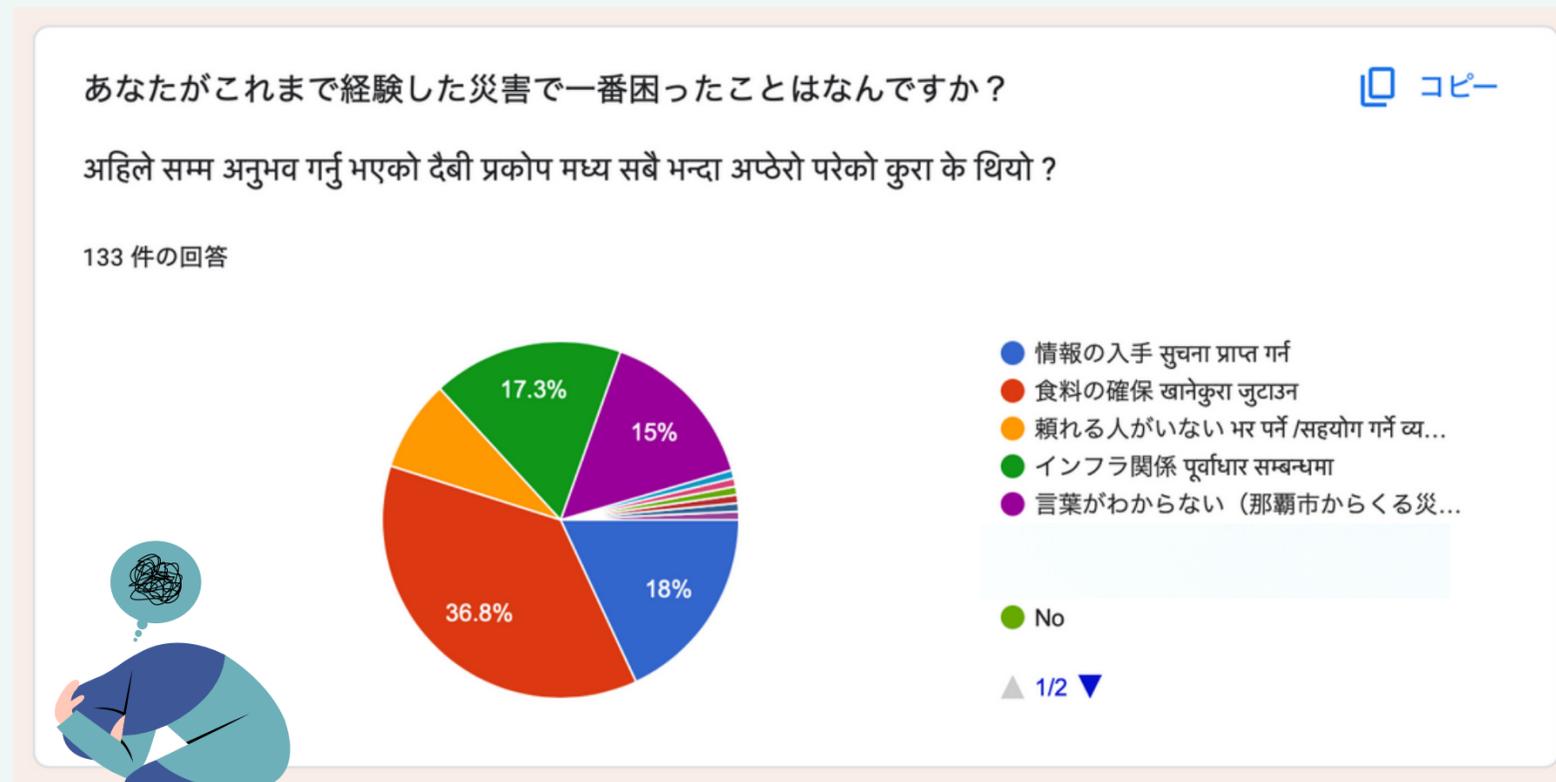
防災食をスパイス香るhotな一皿に変えます！！

※ 「hot」 は、ほっとする、温かい（温まる）、新規性、を意味します



2024.1.1.
能登半島地震

災害の時に、私たち（在留外国人）は、こんなことに困ります。



「133人」の在沖ネパール人学生へのアンケート

1. 避難する時

- 避難情報が得ることができない
- 言語の壁
- 土地勘がない
- 頼れる人がいない

2. 避難所にいる時

- 文化慣習の違い
- 食事のレパートリーが少ない (ハラール対応等)

つまり、「避難誘導支援」と「避難所での生活支援」が課題。

アンマー
私たちが「**チームAMMA**」です！ (注) アンマーはネパール語でも沖縄の方言と同じ「お母さん」を意味します。

当山彩子 (तोउयामा आयाको)



若狭児童館館長
天妃まち協役員
防災士

高橋海葵



観光業、
観光危機管理

(ताकाहासी मिउमू)

オジャ・ラックスマン



日本語学校職員
沖縄ネパール友好協会

(लेछमण ओझा)



又吉盛太 (मातायोसी सेइता)



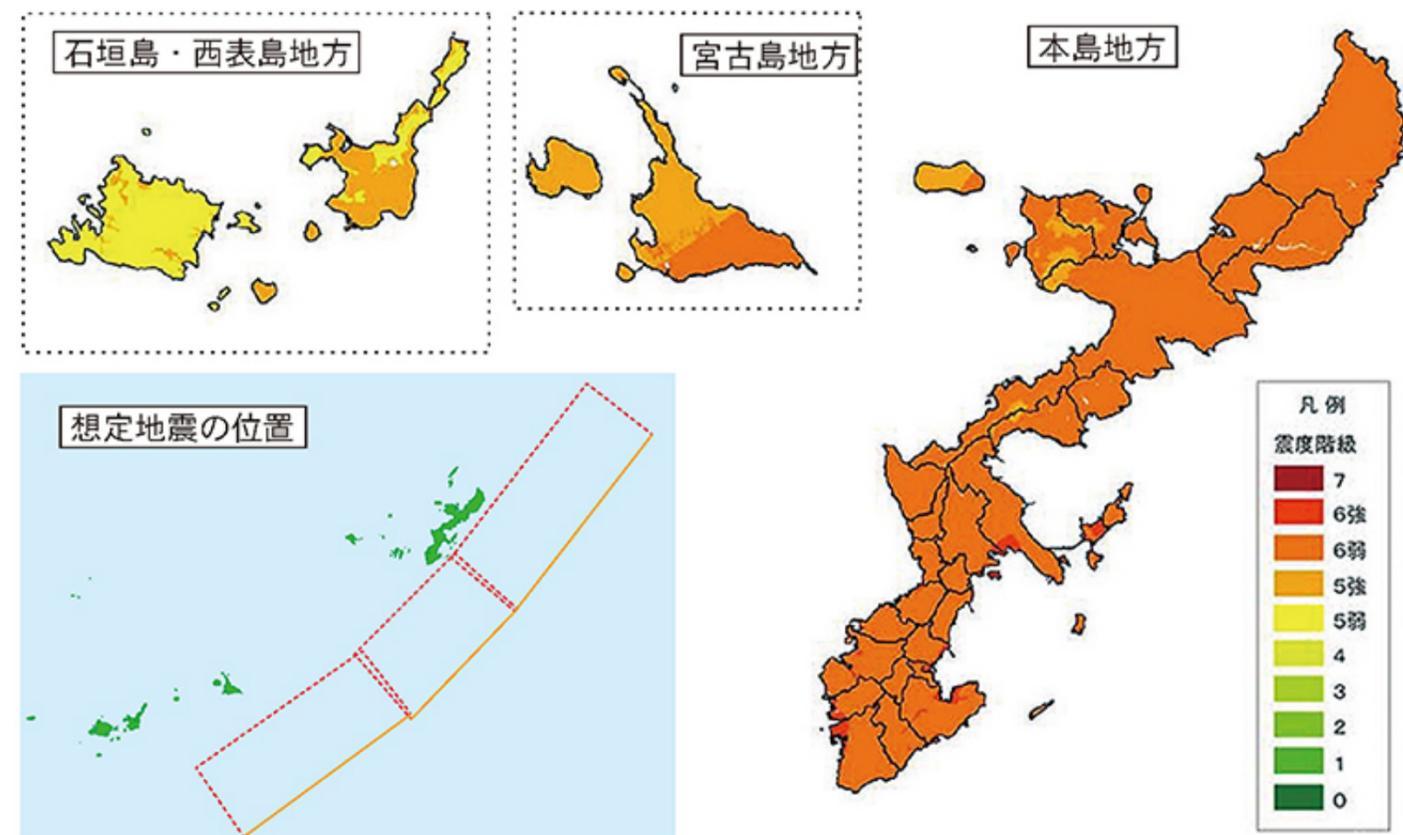
那覇市まちづくり協働推進課

多様なバックグラウンドを持ったメンバーが那覇市と「協働」！！

被害
想定

沖縄本島南東沖地震三連動

沖縄本島南東沖地震3連動発生の場合の震度(想定)
(県防災危機管理課「平成25年度県地震被害想定調査」より)



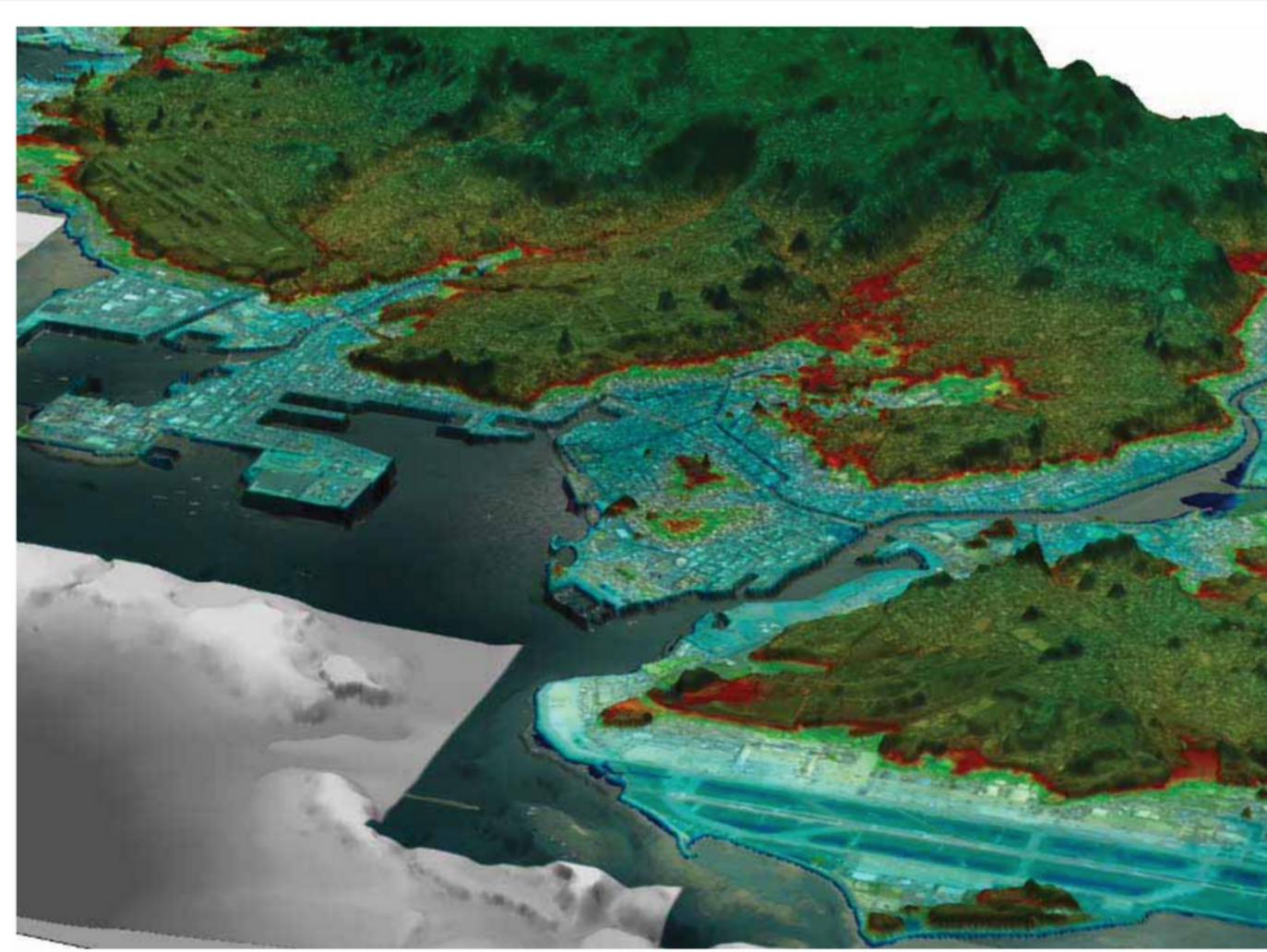
津波到達まで、

たったの **5分**！！

- 「避難誘導」が最重要課題
- 海に囲まれた、**なだらかな地形**
- **支援（ヒト、モノ）が届きにくい**
- 死傷者数127,755人
- 死傷理由の9割が「津波」

津波被害が大きく「避難誘導」課題であり、支援も届きにくい

那覇西湾岸地域の地域特性（理由と裏付け②）



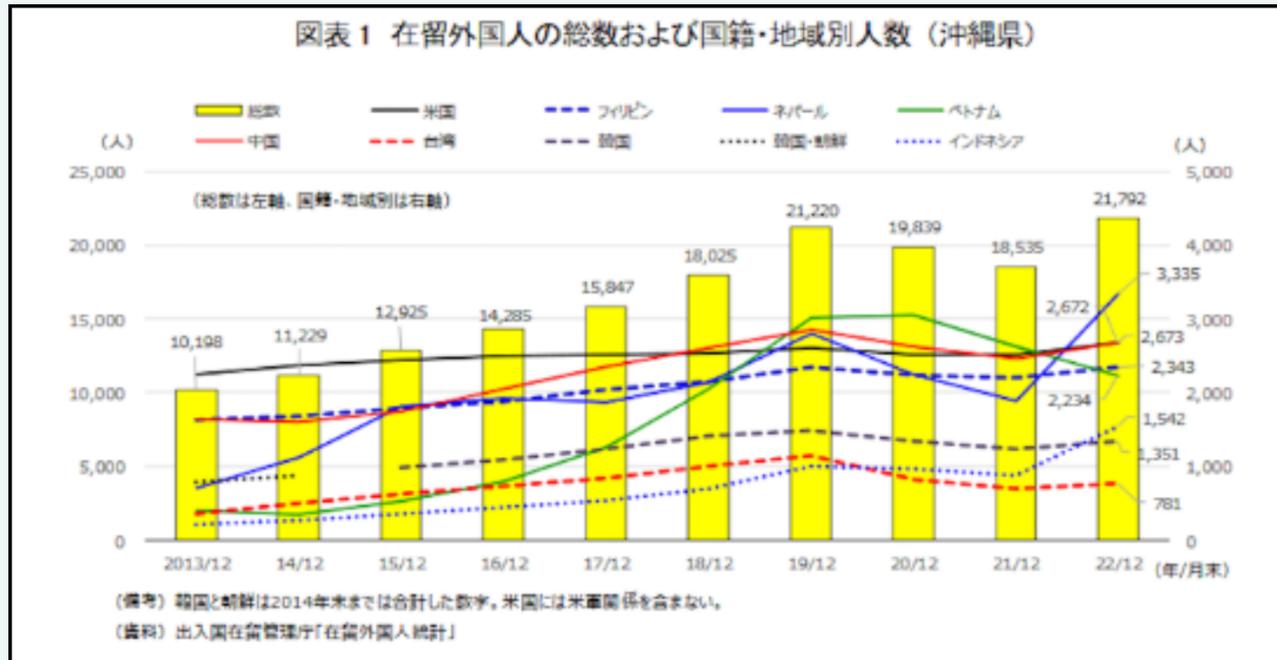
【参考資料】 「沖縄県津波被害想定調査」平成25年3月
(那覇港周辺)

那覇西湾岸地域に通う、学生1200名のうち **8** 割が在沖ネパール人学生。

- 日本語学校が集中している（9校）
- 生徒数 1200名
- 多くが繁華街やホテルで働いている
- 地域のほとんどが津波浸水区域
- 「津波理由」による死傷者数は、1,339名（人口17,108人中）

在沖ネパール人の「学びの場」「仕事場」が集中している

那覇西湾岸地域の地域特性（理由と裏付け③）



沖縄県内のネパール人の
増加率は、**76.9%** 県内最上位！！

図表2 在留外国人の総数および国籍・地域別人数（沖縄県:上位10位）

(単位: 人、%)

	人数						増減数		増減率	
	2020年12月末		2021年12月末		2022年12月末		20年未~22年末		前年比	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	前年比	前年比		
総数	19,839	100.0	18,535	100.0	21,792	100.0	1,953	3,257	17.6	
1	ネパール	2,247	12.1	1,885	8.6	3,335	15.3	1,088	1,450	76.9
2	中国	2,624	14.2	2,461	11.3	2,673	12.3	49	212	8.6
3	米国	2,519	13.6	2,518	11.6	2,672	12.3	153	154	6.1
4	フィリピン	2,235	12.1	2,206	10.1	2,343	10.8	108	137	6.2
5	ベトナム	3,054	16.5	2,622	12.0	2,234	10.3	▲ 820	▲ 388	▲ 14.8
6	インドネシア	975	5.3	890	4.1	1,542	7.1	567	652	73.3
7	韓国	1,353	7.3	1,243	5.7	1,351	6.2	▲ 2	108	8.7
8	台湾	831	4.5	709	3.3	781	3.6	▲ 50	72	10.2
9	ブラジル	581	3.1	642	2.9	767	3.5	186	125	19.5
10	インド	329	1.8	338	1.6	386	1.8	57	48	14.2

(備考) 米国には米軍関係を含まない。▲はマイナス。
(資料) 出入国在留管理庁「在留外国人統計」

- 近年急激な増加！！
- 学生（個人）が「家族に」
- 在沖ネパール人コミュニティがある
- 児童館へ通う在沖ネパール人の子どもたち（新しい世代）

急激な在沖ネパール人の人口増加による、公助の遅れの懸念・・・

災害のフェーズ（アイデアの内容）

備え



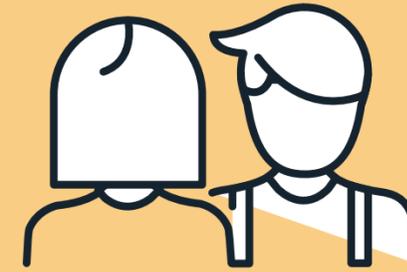
災害直後



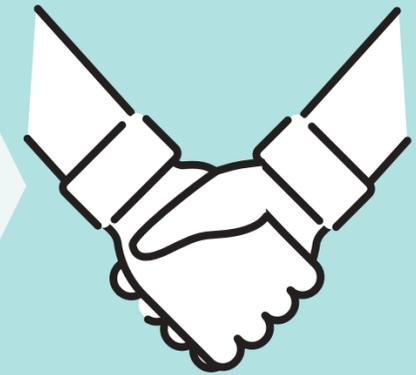
応急対応



避難所生活



復旧・復興



災害フェーズごとの困りごと（アイデアの内容）



1. 避難する時

- 避難情報が得ることができない
- 言語の壁
- 土地勘がない
- 頼れる人がいない

2. 避難所にいる時

- 文化慣習の違い
- 食事のレパートリーが少ない（ハラール対応等）

災害フェーズごとの事業（アイデアの内容）

備え



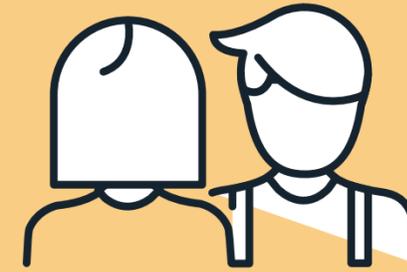
災害直後



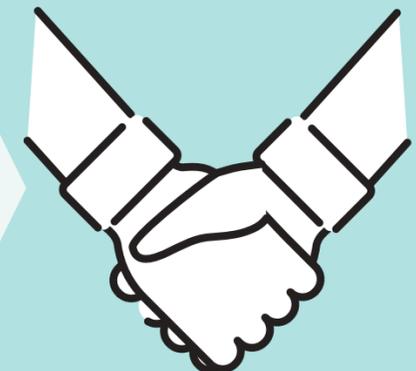
応急対応



避難所生活



復旧・復興



災害情報アプリの普及

防災食の開発

炊き出し練習

AMMAラジオ

ネパール語での避難誘導音声

ネパールを知るコラム

防災食の配布

炊き出し



1.AMMAモーニング

- 災害アプリの普及啓発
- 那覇市公式LINE
- safety tips（観光庁）

2.防災食の開発

- 那覇市へのレシピ提供
- 在沖ネパール人対応の備蓄の
「種類」と「数」の開示

3.炊き出し練習

- 在沖ネパール人コミュニティでの炊き出し実演
※4月14日(日)ネーパールニューイヤーパーティー

とにかく、まずは自分の命を守るための知識を“食べて”学ぶ！！



1. **ネパール語**での避難誘導音声
 - 那覇市と協定を結んでいるFM那覇
 - 放送内容の共同制作
- 2.ネパール語での聴くと学べる防災番組の制作
 - 完全ネパール語「**生放送**」
 - 収録したものは全てアーカイブ化
- 3.地域の人向けのネパールを知るコラム
 - 在沖ネパール人がどんなところで働いているか、彼らの生活を知るためのコラム

ネパール語での避難誘導を“聴いて”とにかく逃げる！！

那覇市

在沖ネパール人 コミュニティ

避難支援

1. 避難する時

- ネパール語での避難誘導
- 那覇市公式LINE
- safety tips(観光庁)
- 在留外国人の分布図



1. 避難する時

- 避難情報が得ることができない
- 言語の壁
- 土地勘がない
- 頼れる人がいない

避難所生活支援

2. 避難所にいる時

- 防災食の「種類」と「数」
- 防災食の開発

2. 避難所にいる時

- 文化慣習の違い
- 食事のレパートリーが少ない
(ハラール対応等)

AMMAが那覇市と在沖ネパール人コミュニティの「架け橋」になる！！

その他の連携（連携体制）



那覇市

- 要支援者のデータ開示
- 防災食の開発と種類と数
- ボランティアの紹介
- 多言語情報発信

日本語学校

沖縄ネパール友好協会 近隣のネパールレストラン

- 翻訳
- ボランティア
- 防災食のアイデア など



FM那覇（那覇市と協定）

- 多言語避難誘導音声
- ネパール語での防災ラジオ番組制作
- ネパールを知るコラム

防災関係

- ちむどんどん天妃
- 天妃小学校区まちづくり協議会
- 災害プラットフォームおきなわ (DMPO)



若狭公民館・児童館

- 防災キャンプ
- AMMAモーニングの会場
- ミーティングルームの提供



なは市民協働大学院

- イベントのサポート



那覇市のみんなで共に災害から生き抜く！！



困りごと

1. 避難する時

- 避難情報が得ることができない
- 言語の壁
- 土地勘がない
- 頼れる人がいない

2. 避難所にいる時

- 文化慣習の違い
- 食事のレパートリーが少ない
(ハラール対応等)

事業

AMMAモーニング

防災食の開発

炊き出し練習

AMMAラジオ

多言語避難誘導音声収録

ネパールを知るコラム

多言語での避難指示

開発した防災食の配布！！

自分たちで炊き出し！！

文化慣習を理解した避難所生活

関係者

チームAMMA

那覇市
FM那覇
日本語学校
その他

那覇市
FM那覇

若狭公民館・児童館
DMPO
沖縄ネパール友好協会
ネパール料理（飲食店）

私たちの未来予想図（AMMA人口を増やす）

在沖ネパール人が“災害弱者”から
「**防災リーダー**」になり、
みんなを引っ張る！！

